

朝霞といえば!!!  
夏を盛り上げる、熱いおまつり  
“彩夏祭”なしには語れない!



■「彩夏祭」とは?

「夏の彩り豊かな祭り」というイメージと、「彩の国・埼玉」からついた朝霞市民まつりの愛称です。  
このまつりの最大の特徴は市民の手により郷土朝霞を盛り上げる、まさに市民まつりであることです。  
本州で初めて鳴子踊りを取り入れた「関八州よさこいフェスタ」をはじめ、市民が企画したさまざまなイベントに、  
例年約65万人もの人が訪れます。



関八州  
よさこい  
フェスタ

朝霞の花火



「彩夏祭」の夜空を彩る  
全国でも珍しい市街地での花火は  
迫力満点!  
頭上に打ち上がる大輪の花火を  
ぜひご堪能ください。

鳴子踊り、打ち上げ花火だけではなく、高工まつり、フリーマーケット、吹奏楽、和太鼓演舞、  
スポーツ、レクリエーションなどさまざまなイベントが開催され、多くの出店もあります。



●彩夏ちゃん(さいかちゃん)  
平成13年第18回「彩夏祭」の  
ときに一般公募で選ばれた、  
彩夏祭のイメージキャラクター  
です。  
ゆる玉応援団 団員No.11番。

●プロフィール

市民まつり「彩夏祭」の呼物の一つ、関東最大規模を誇る  
よさこい鳴子踊りの祭典「関八州よさこいフェスタ」を  
PRしようと、鳴子をフリフリしています。「あお」と「み  
どり」は、市内を流れる川と豊かな緑を表しています。  
ヘアスタイルには、花火をイメージしたうえに、「彩」  
の文字を結ったと一つもおしゃれさんなのです。



また、新しい彩夏祭の歴史が誕生する。